

広報 まき

第542号

1988
(昭和63年)

10/25

◆毎月10日・25日発行

おばちゃん、おいしい?

巻農生が白寿荘で夕食介助



二十一日、午後五時

特養老人ホーム白寿荘の夕食の時間です。巻農業高校の女子生徒十四人が食事介助にやって来ました。同校では五月から十月までの十一回のうちに女子百六十五人全員が食事の手伝いに訪れました。意外と難しいのにとまどっていた一年生も次第に慣れて、「今度はおいもだよ」とか「おいしい?」などと優しく話しかけるゆとりもできました。



33人、6団体をたたえる

昭和63年度巻町表彰式

町では十一月十日(木)に文化会館で「昭和六十三年度巻町表彰式」を行います。今年度は三十三人、六団体が表彰されます。日ごろの町への協力、功労などに対してのものであります。

表彰を受けるのは次の方々です。
(敬称略、年齢は十一月十日現在)

社会教育

●藤田シヅエ(七七歳、九区)
永年社会教育委員として、町社会教育の向上と教養のある豊かな社会づくりに貢献。婦人団体連絡協議会会長として活躍。

●花岡チヨノ(六四歳、漆山六の丁)
婦人団体連絡協議会役員、漆山婦人会長として十一年間活躍。婦人の地位向上と地域の福祉向上に貢献。

教育の振興

●霜島貞(六一歳、新潟市)
学校薬剤師として二十七年間、校内の環境衛生づくりに努力。児童・生徒の健康を守り、保健衛生の普及に貢献。

●寺澤義夫(四七歳、鷺ノ木)
少年野球の監督として指導とともに交通安全教育や健全育成、非

自治功労

●八木澤菊蔵(七九歳、三区)
三区区長として在職十四年。

●野沢政六(七七歳、十区)
十区区長として在職二十三年。区長として町の発展に寄与するとともに地区住民の福祉向上に貢献。

文化の向上

●笹口登司(七七歳、松野尾町組)
松野尾菊花会会長として永年会員を指導。弥彦菊花展では県議会議長賞など特別優等賞十七回授賞し、菊づくりの名人として巻町の名を高める。毎年集会場に菊を飾り、来場者を楽しませている。

社会福祉

●巻ライオンズクラブ(会長 石田栄一、七区)

家庭奉仕員巡回用の軽自動車やギャジベッドを寄贈し、寝たきりのお年寄りに花かごを贈るなど、お年寄りの福祉増進に多大な貢献。

●中野ヨシ(七七歳、五区)
三十二年間保護司として、更正保護事業に大きな貢献。

●渡辺基一(六三歳、稲島)
保護司として少年非行の防止や更正保護に尽力。無認可の稲島保育園園長を歴任。

●前田良雄(七四歳、並岡)
十二年間人権擁護委員として自由人権思想の普及と高揚に貢献。

●渡邊廣(八一歳、六区)
永年社会福祉協議会役員として福祉思想の啓発に尽力、貢献。同会に多額の寄付を続ける。

保健衛生

●田邊勝(三五歳、三区)
五十回以上献血。

●五十嵐加代子(二九歳、三区)
村井進(三七歳、八区)
渡邊修(三七歳、八区)
五十嵐正(三七歳、十三区)
石塚稔(三一歳、中郷屋)
高杉啓司(三二歳、四ツ郷屋)
三十回以上献血。

防災・防火

●十三和会(会長 佐藤竹松、十三区)
献血に協力し、地域や職場での普及啓発に貢献。

会員と子供で月三回、三班に分かれ、十三区内を防火・防犯のために巡回。消火器の取り扱い訓練などの防火活動は防災意識の高揚をもたらす。

●丹保好(六三歳、河井)
地区防火用水の確保に努め、排水の管理に精励。

交通安全

●梨本曾五郎(六九歳、馬堀土原)
渡邊至(六〇歳、四ツ郷屋)
石田喜八郎(六一歳、下木島)
清水清次(六〇歳、五ヶ浜)
交通安全協会役員として長期間組織の育成強化を図り、交通事故防止の推進に努める。

人名救助

●遠藤三吉(五四歳、五ヶ浜)
八月十一日強風で角海浜沖へ流されたウインドサーファーを救助。

善行模範行為

●阿部キクノ(五三歳、角田浜)
脳卒中で倒れたときとった義父を十四年間日夜献身的な介護を続ける。

●笹川龍作(六二歳、赤鎧)
十六年間、地区の神社に自費自作のしめ縄、松飾り等を奉納。

●戦友会(代表 寺澤太次郎、鷺ノ木)
殉国の碑建立以来三十五年間、

草木の手入れや清掃をしながら碑の保存に努める。

●竹野町婦人会(会長 斎藤みさき)
県道横山バイパスの歩道に花を植え、道行く人の目を楽しませていく。柿山や田畑の野ねずみ駆除に進んで協力。

●福寿会(会長 吉川興一、福井)
福井神社、船山神社、山谷古墳や遊園地の清掃、草刈りなどの環境整備に尽力。寝たきりのお年寄りの慰問や各種の催し物を続ける。

行政協力

●後藤文一(七一歳、二区)
十六年間後援場宿日直代行員として職務に精励。

●佐藤淳一郎(七三歳、一区)
昭五十二年から。

●四方幸人(六九歳、越前浜)
昭五十二年から。

最高齢者

●高野高造(一〇〇歳、白寿荘)
●西川重光(六二歳、一区)
●野澤亀太郎(七七歳、十一区)
●巻町立巻南小学校十周年記念事業実行委員会(実行委員長 富樫栄一郎、三区)

寄付

●西川重光(六二歳、一区)
●野澤亀太郎(七七歳、十一区)
●巻町立巻南小学校十周年記念事業実行委員会(実行委員長 富樫栄一郎、三区)



遠藤 三吉さん

「漁協から救助を頼む連絡を受けたのがお昼の十二時半ごろでした。急いで漁協の人と二人で船を出しましたが、沖は七、八メートルのすざい風でした。助け上げた場所は陸から千メートル離れていました。三、四メートル流されていたようです。助かって本当によかったですね。実は十四年前にもボートから投げ出された人を救助しました。今年と同じ八月十一日でしたよ」



花岡 チヨノさん

「十五年前に『もう助からない』といわれていた病気が直って健康になったとき、少しでも地域のために何かしようと思つて婦人会や農協の役員を続けました。家族の協力があったからこそです。友達がたくさんできたし、社会の勉強もできました。自分でもいろいろ勉強もしましたし、私自身のために残った十一年間でした。悔いが残らない時間だったと思います」



田邊 勝さん

「十八のときに初めて献血をして、いつの間にか五十回になってしまいました。今は年四回くらいペースです。他の人のために自分では何かできないか」と考えたときの私の結論が献血でした。毎回の検査結果が自分の健康管理にも役立ちます。献血量が減っていると聞いています。エイズや肝炎とは関係ないというPRの不足ですね」

「じよんのび」しました

一人暮らしのお年寄りが得雲荘で楽しい一日

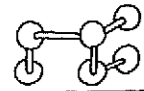

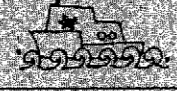

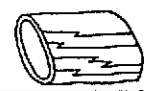




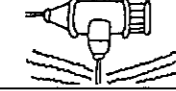










一人暮らしのお年寄りの生活は孤独になりがちです。近所の人遊びに出来ない日は、話し相手もなく、話をしない日もあると聞きます。そこで町では、一人暮らしのお年寄りに対話とふれあいの場をもってもらい、楽しい一日を過ごしてもらおうと、老人憩の家得雲荘に招待することにしました。

町には二百四十人の一人暮らしのお年寄りがいますが、(四月現在)今年からは全町対象。十七日は松野尾、浜地区の五十九人がマイクロボスの送迎で訪れました。

まず、ゆつくりと大きな風呂にはいり、くつろいでもらいました。

昼食までは、散髪・顔そりのサービス、血圧・健康相談、福祉電話の相談、補聴器の相談を自由に受けたり、世間話に花を咲かせたり。昼食は十八人の生活改善推進委員が朝早くから準備した栄養バランスの良い弁当を、生きがい教室「民謡・踊り部会」の人たちの余興を見ながら食べました。最後にはカラオケ大会で盛り上がりました。帰り際には「ああ、じよんのびした」という声が聞かれました。巻・漆山・峰岡地区の人の招待は三十一日(月)。町では来年からも、このサービスを続けていきます。



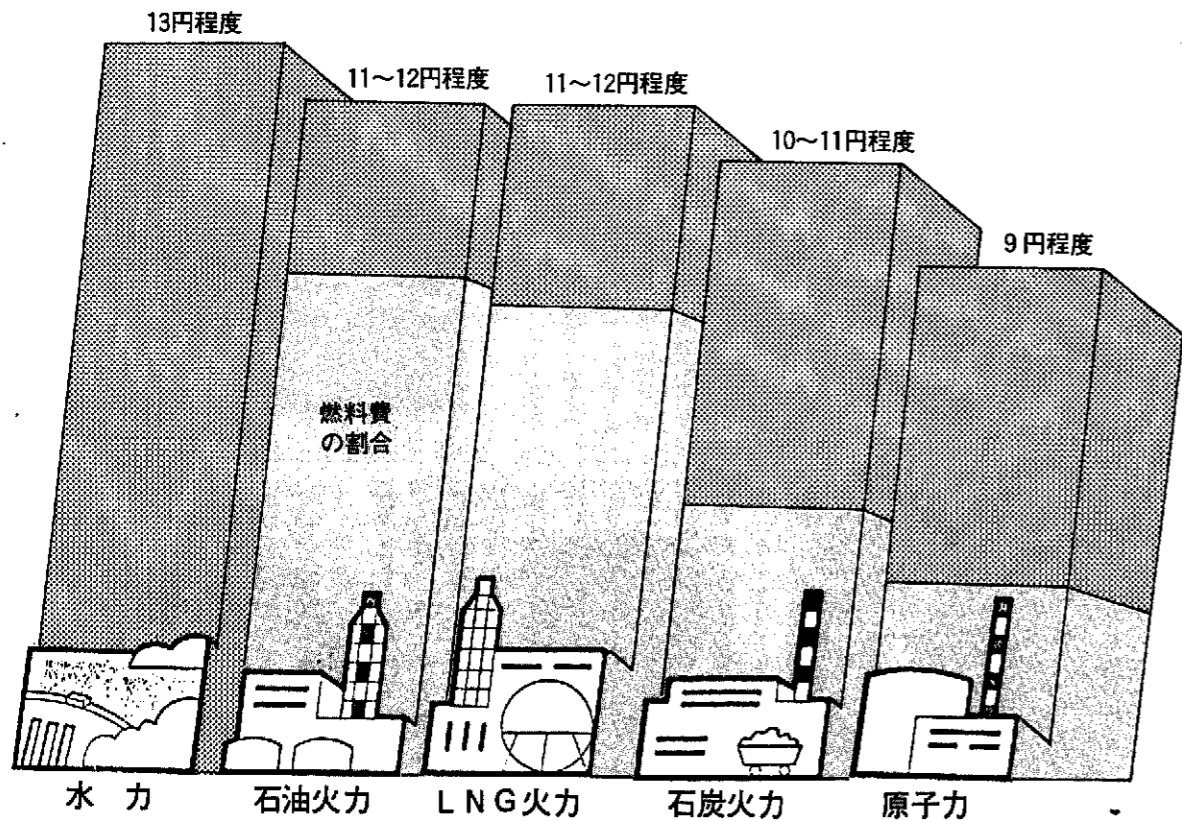
放射線の利用		熱の利用	
化合物の合成 	潮流・水流の調査 	原子力船 	宇宙開発への利用 
プラスチックの性質改良 	厚みの測定 	原子力発電 	核融合炉 
溶接検査 	ラジオグラフィ 	原子力製鉄 	地域暖房 
液面の測定 	植物の品種改良 	化学分析・各種測定 	海水から塩分を抜く 
食品の殺菌・保存 	X線レントゲン検査 	がんの治療 	アイソトープ電池 

原子力の平和利用



1キロワット時当たりの耐用年発電原価

(送電端)



あたりまえを
ありがとう。



昭和63年10月25日

石油に替わる
エネルギー

私たちの暮らしてエネルギーは欠かすことができません。しかし、日本はエネルギー資源に乏しく、その八割以上を輸入に頼っています。なかでも、現在総電力量の約六割を占める火力発電の大半に使われている石油は九・七割が輸入されています。また、六十二年度の国内エネルギー消費量は六十二年より五・二割も増えました。西暦二〇〇〇年には現在の二五割増にもなる見込みです。増え続けるエネルギー消費量の多くを、輸入が頼りの石油火力に依存するには限界があります。

そこで、石油に比べてごく少量の燃料で済む原子力発電の存在が浮かび上がってきます。原子力発電の燃料ウランは、同じ重さの石油の二百万倍のエネルギーをもつ

平和利用で
使いみちも多い

原子力には発電以外にも多くの使い道があります。左ページの図が主なものです(日本では原子力の研究・開発は発電のほかに医療などの平和利用に限られています。身近なところではX線レントゲン撮影、がんの治療などに役立っています。また、植物の品種改良や食品の殺菌などにも使われています。こうして、エネルギー資源を確保するだけでなく、私た

ています。

日本初の原子の灯が茨城県東海村にともってから二十二年たちました。今年二月末で商業用原子炉は三十五基が動いており、全発電電力量の二九割を賄っています。一日のうち七時間は原子力のエネルギーなしに成立しないのです。(下グラフ参照)

安全の基本
放射性物質は漏らさない

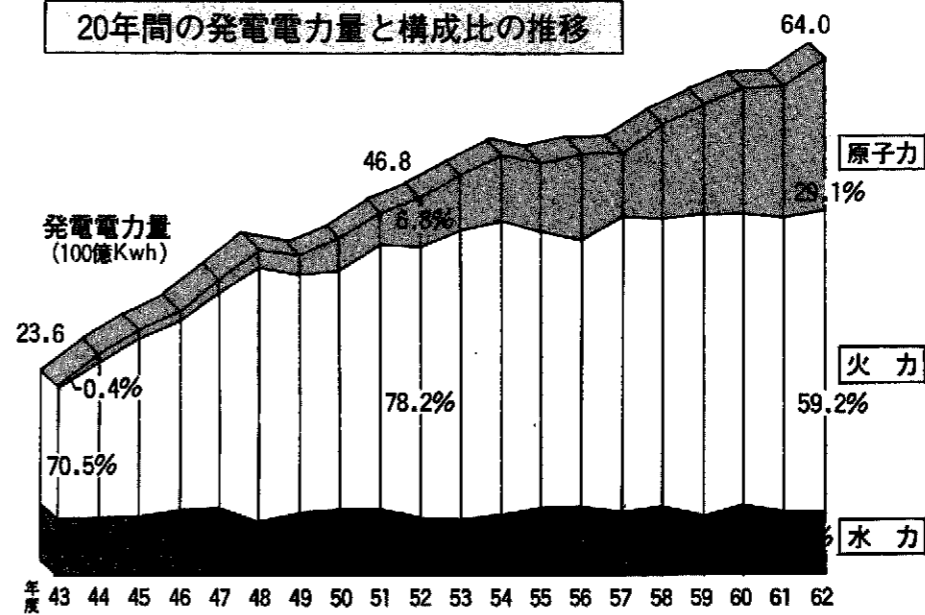
おととし四月のソ連チェルノブイリ原子力発電所の事故などにより、原子力発電の安全性に対する関心が高まっています。

安全の基本は、どのようなトラブルや故障があっても、それが大量の放射性物質を放出しないように設計、管理することです。日本の原子力発電には様々な対策がとられています。

- ・原子炉のほとんどは軽水炉であり、どのような出力の範囲で運転しても出力が急激に上昇しない性質(自己制御性)をもっています。
- ・原子炉から放射性物質が漏れないように、燃料を十分焼き固めたいえ、原子炉を頑丈に造り、さらに厚い壁で覆っています。
- また、運転や管理でも幾重ものチェックがされています。

ちの生活の向上にとっても原子力は重要な位置を占めます。未来を築くアトム(原子)の力なのです。

20年間の発電電力量と構成比の推移



※軽水炉：普通の水(軽水)を減速材や冷却材に使う原子炉。沸騰Rがある。

水型(BWR)と加圧水型(PWR)がある。

10月25日 昭和63年

アトムの力が未来を築く



グリーンズが優勝
第13回町長杯野球大会
優勝：グリーンズ 準優勝：松野尾クラブ 第三位：浦原ガス、土地改良区(二十二チーム参加)

「お前を大事に思っているよ」
——映画「異人たちとの夏」の中で、主人公の今は亡き母親が、主人公に向かって言ったセリフである。親子の関係が形骸化しつつあるこの時代に、不意をつかれたような感じで、不覚にも涙が出てしまった。子のことを思わない親などいるわけがない。百も承知していたつもりだが、それを素直に認めることができない自分に気づき、随分情ない思いをしたものだ。子が親に本当の意味で心を通わせる時間は、一生の中で果たしてどれくらいあるものであろう。

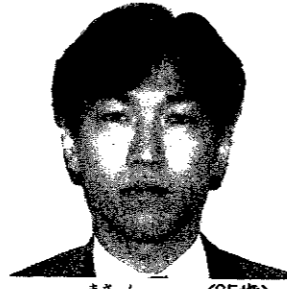
ESSAY

随想

現代若者徒然草

〈4〉

「大事に思っています」
素直に親に言いたい



小林真史さん (25歳 5区)

幼年期から少年期前半は、ひたすら子の思いを押しつけるように親に甘え、少年期後半から青年期には、親の思いに反発しひたすら自立を願う。壮年期に至っては、自立が逆の立場から新しい世代に付きなければならぬ。そして、迎える親との別れの時に、皮肉にもようやくそれまでの何十年分かの思いを向けることになる。そんな今わの際にでなく、いつの時にでも、「あなた方を大事に思っています」と親に素直に言える自分でありたいと思うのは、時代遅れというものであろうか。

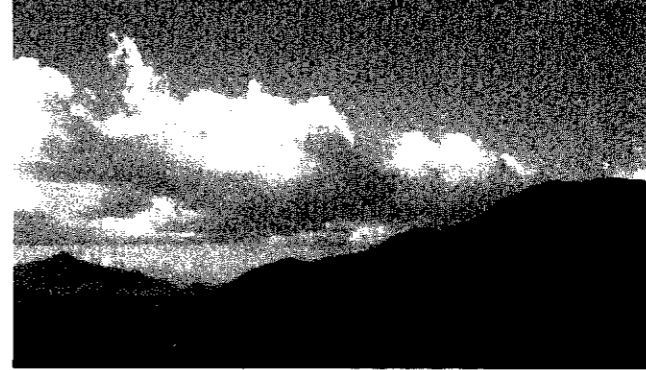
町史

こ・ぼ・れ・話

18

言い伝えの数々

一、自然暦
かつて、自然の移り変わりに目安をおいて、生活や農業などを行った。
○春の弥彦山の残雪がなくなると、親父の財布が空っぽになる。
○角田山の春の残雪が消えると、ととの財布が空になる。
○コブシの白い花がいつぱい咲けば、作は上作だといった。
○菜種の黄色い花が咲くと、海でイワシが捕れる。ナタネイワシなどといった。
○カッコウ鳥が鳴くと田植えになる。田植鳥ともサツキドリともいった。
○秋の赤トンボをムギマキトンボともイネカリトンボともいった。
○秋のマンジュシヤゲを彼岸花という。
○モズノホシコ——モズが蛙や魚などを木の枝やとげに刺しておくこと。上にあれば大雪、下にあれば小雪だという。



自然暦に登場する角田山(右)と弥彦山(左)

役場野球部全国大会へ
十月一日、高山県新湊市で行われた第十回ニッサングリーンカップ

プ北越大会で、県代表の巻町役場チームが優勝し、十一月十一日から横浜スタジアムでの全国大会に出場します。役場チームは三年ぶ

二、俗信
○カラス鳴きが悪いと人が死ぬ。
○カンカタネドリ(トラツグミ)が朝早く、細く、寂しげに鳴くことがあると人が死ぬという。
○タマヨバイ——難産で女の人が魂が抜けたように気絶状態になっているのをタラツキといった。そのとき、身内の者が井戸に顔を突っこんで、大声で「戻れ、戻れ」と言った。
○木マモリ——柿の木の実は、全部もがずに一つを残しておく。それを木マモリ、木マブリといった。木に赤い柿の実の一つ残しは晩秋風景の一つだった。
○ウグイスの初音を右の耳で聞くとい。
○目フングリ(モノモライ)は、ツググシを熱くして目のところをこすると直る。
○雨んだれの下に小便をするな。
○年夜には、入り口の戸を少し開けておく。
○夜に爪を切るな。

第五部会(民俗) 水沢謙一
(以上のは、五十九年からの町史聞き取り調査で得たものです)

米自由化、阻止するぞ

巻町農民大集会

減反、転作で苦しんでいるのに、アメリカの要求する「米の輸入自由化」が実現すれば、農家はやっていけない——二十一日、農協と農業委員会は「米市場開放阻止・巻町農民大集会」を開きました。会場となった馬堀の農協集約農業倉庫には生産者や農協関係者、農業委員など二百人が結集。
九月十四日に米全精米業者協会が市場開放を求めてアメリカ通商代表部に提訴したことを受けて、追い込まれたという緊迫感の中六人が力強く決意を述べました。最後に「米の自由化は絶対に許さないぞ」とシュプレヒコールをあげ、決意を強くしました。



町の話題

柿の実色を歩く

秋のリフレッシュウォーク

色づき始めた柿の実を両側に見ながらの秋のリフレッシュウォークが九日にありました。天候が思わしくなく、参加者も約四十人と少なめでしたが、秋風に揺れるすすきの穂や、流れるように飛んでいく赤トンボが十月を実感させてくれました。



ときおり射す日も、いつの間にか夏のそれとはほど遠く、長そで長ズボンの一行は、途中で道のそばを探したり木の実を観察したりして約六キロの道のりを歩き通しました。柿の実色の中を歩くのも、なかなか乙なものでしたよ。

真剣なまなごし

葉たばこ出荷始まる

葉たばこの出荷が十七日から始まりました。新潟市にある赤塚たばこ耕作組合の倉庫は朝八時二十分から大原、松野尾地区の生産農家の人たちが続々。
今年日照不足と風害で平年の八割の出来(六割という農家も)ということで、日本たばこ産業の鑑定員が品質チェックを不安げに見守りました。
この日の出荷は千包(一包は平均三十五*)。福島県須賀川市の原料工場で再乾燥、二年間の樽詰めを経て製品になります。どの銘柄になるかは分からないそうです。



町の話題

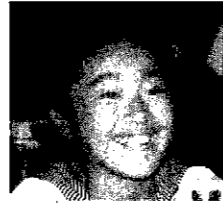
見事な鼓笛演技

竹保のリハーサル

いやいや、お見事でした。たかが園児の鼓笛隊、とたかをくくっていた予想は大きくはずれました。竹野町保育園の四、五歳児五十七人が、町営体育館で演技のリハーサルをしたのが九日。大勢の家族が見つめる中で、白鳥の湖など四曲、十分間の演技をしました。協調性、思いやり、体力を養うのもってこいだそうで、先生の指導に真剣に聞き入っている様子はとても保育園とは思えないほど。十五日、新潟市で開かれた大会でも大成功を収め、高い評価を受けました。



参加者の声



星野知子さん (北小4区)

「少し疲れたけど、楽しかった。柿団地は社会の授業で一回行ったことがありました。ひざがちよつと痛いなあ」



河原房恵さん (38歳 中郷)

「六キロって意外と短かいんですね。天気はあまり良くなかったけれど、暑くなくて良かったです。歩くのにちょうど良かったですね」



花岡裕也くん (3区)

「お客さんがいっぱいいて緊張しました。終わったとき、よかったと思います。お母さんがほめてくれたのでうれしかったです」

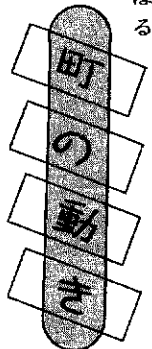
おわびと訂正 10月10日号の8ページ、「住みよい町づくりに関する標語」の中に誤りがありました。おわびして次のように訂正します。◎銀賞…栗林知子、平岡秀子→⑧金賞…栗林知子、平岡秀子



町のニューフェイス

山下恭平くん(6月27日生まれ、伏部)

二眞さん、得江さんの長男。「腕白でもいいから、たくましく育ててほしいです。それと、思いやりのある人になってほしい」と得江さん。



▶ 9月末の人口 ◀

総数 29,462(+12)
 男 14,336(+3)
 女 15,126(+9)
 世帯 7,795(+4)
 (±)は8月末からの増減

お誕生おめでとうございます (10月1日~15日届出分)

名	前	出生月日	保護者	地	区
三輪	与地	9.21	勝彦	松	山
佐藤	珠大	9.21	忍	伏	部
平原	匠	9.22	進一	四	郷
石塚	淳輔	9.23	健一	4	区
福田	主貴	9.24	稔	12	区
高橋	裕洋	9.26	結花	東	6
田邊	康和	9.27	勝	3	区
中戸	希子	9.27	義文	東	6
阿部	未希	10.1	博	13	区
田邊	克則	10.3	秋芳	漆山	4の丁
渡邊	要介	10.5	俊美	平	沢
岩崎	広大	10.8	友直	松野	尾町組

ごめい福をお祈りします (10月1日~15日届出分)

名	前	死亡月日	年齢	地	区
中野	直一	9.30	77	3	区
三輪	鷹吉	10.2	67	松	山区
筑波	良雄	10.4	83	9	区
中野	千代治	10.4	78	並	岡
新畑	章	10.5	62	赤	縮
齋藤	フジ	10.12	90	松	山
田邊	五一郎	10.12	79	馬	堀上組
佐藤	政藏	10.13	80	中	郷屋
山本	ヨセ	10.13	86	松野	尾興業第1
和田	定次	10.15	81	栄	町



のぞきからくり修復の一助に
小沢昭一基金が発足のころだ

町が誇る文化遺産「のぞきからくり」の修復のために、俳優・小沢昭一さんの公演収益の一部で基金が設けられました。

町での公演も四回目を迎え、すっかりおなじみになった小沢さんですが、町との出会いは「のぞきからくり」がきっかけでした。これが発見されたという話を聞いて大道芸に関心をもつ小沢さんが来たのが十年前。それ以後、交

流が深まり、小沢昭一を呼ぶ会もできて毎年公演会が開かれるようになったのです。

のぞきからくりは大きな紙芝居のようなもので、大正から昭和にかけて一世をふうびした大道芸でしたが、現存しているのはまれ。町のものもかなり傷みがひどくなっています。今年、巻婦人会手芸教室の人たちが二回にわたって中

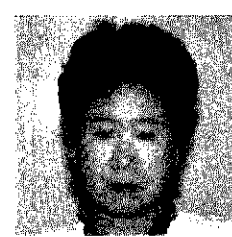
手間がかかる作業なのです。毎年少しずつでも修復しなければなりません。その作業をすべてボランティアにお願いする訳にはいけません。せめて資金面だけでも援助したい」という気運が盛り上がりま

今年、今年のはじめに、小沢昭一基金が発足しました。今年三万円を基金にまわ



のぞきからくりの全景

すことになりました。「毎年一回でも修復し保存状態がもっと良くなれば、もっと積極的に公開できます。町の文化遺産としてもPRできます」と同会では話しています。



松保園長(七浦保育園の各園長を歴任)

本間・松保園長が表彰
 保育で厚生大臣から

町立松野尾保育園の本間葵巳子園長(角田浜、五十六歳)に永年の保育功労が認められ、厚生大臣表彰がありました。本間園長は昭和二十二年、角田浜保育所(当時)に保育として勤務以来四十一年間保育に情熱を注ぎました。(五十六年、同保育所が町立七浦保育園に統合後、巻保育園、七浦保育園の各園長を歴任)

お知らせ版



役場	72-3131
町立病院	72-3111
文化会館	73-2219
公民館・社会教育課	72-3329
峰岡地区公民館	73-4055
水道防署	72-2164
消防	72-3309
テレフォンガイド	73-3600

毎月2回 10日、25日発行

発行/新潟県西蒲原郡巻町 編集/企画課

11月6日に日程追加 胃がん検診

胃がん検診を申し込んだのに受診できなかった人に対して、もう一度検診を行います(胃がん検診だけで大腸の検査はありません)。とき 十一月六日(日)、午前八時三十分から十時まで(受け付け) ところ 役場、農協四ツ郷屋支所

料 金 四十歳未満：三千四百円、四十歳から六十九歳まで：五百円、七十歳以上：無料

申し込み 十一月五日(土)までに役場社会課保健係へ



線刻観音...一山寺の第4世願上人が元禄年間に刻んだといわれる

歴史の道を歩いて、郷土再発見 北国街道名勝・旧跡探訪のつどい

近代文明の道・北国街道沿いには、巻町の歴史を語る名勝・旧跡が数多くあります。この歴史の道を歩き、私たちのふるさとを見直してみましよう。

とき 十一月五日(土)午後四時三十分から六日(日)午後三時三十分まで(二泊二日)

集合・宿泊場所 県立青少年研修センター(越前浜、☎72111)

定員 五十人(中学生以上)

参加費 二千五百円

内容 一日目：旧北国街道名勝・史跡の解説(講師 藤田治雄さん)

二日目：旧北国街道名勝・史跡の探訪(講師 前山精明 | 町社会教育課主事)

探訪コース 菅蒲塚古墳 | 上原遺跡 | 弘法清水 | 景清寺 | 一山寺 | 線刻観音 | 山谷古墳 | 新谷遺跡

持ってくるもの 参加費、洗面用具、筆記用具、水筒、雨具、運動ぐつ(外・内履きとも)

申し込み 十一月二日(木)までに社会教育課へ

主催 巻町の宝を探す会

11月末まで水道工事 8か所、2360m

水道の配水管敷設替工事を十一月末まで行っています。工事期間中は皆様に不便をおかけしますが、十分注意して通行くださるようお願いいたします。詳しいことは水道課にお問い合わせください。

工事地区と工事区間の長さは次のとおりです。

- ・前田(四百二メートル)
- ・仁箇(五百五十五メートル)
- ・布目(三百三十メートル)
- ・鶯ノ木(七百三十九メートル)
- ・一区白石
- ・二区
- ・三区
- ・八区

年末調整説明会 63年分源泉所得税

とき 十一月七日(月)午前十時から正午まで

ところ 公民館三階小ホール

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

年末調整とは

サラリーマンの所得税は、毎月の給料やボーナスから源泉徴収されます。しかし、源泉徴収された所得税の一年間の合計額と、その年の給与総額に対する正規の年税額は必ずしも一致しません。その主な理由は次の二つです。

- ①年の途中で結婚や出産などによって扶養家族の数が変わった
- ②生命保険料や損害保険料の控除などが源泉徴収のときに考慮されていない

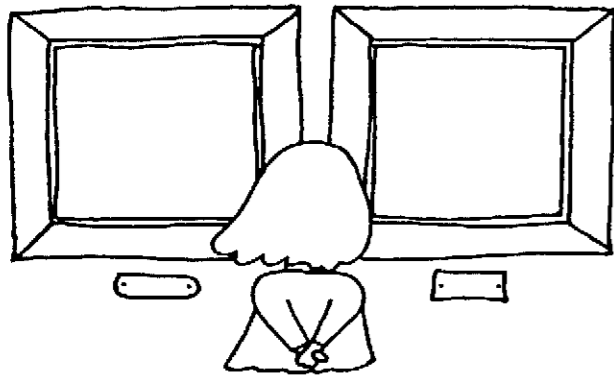
このため、その年最後の給料が支払われるときに、過不足額の精算が行われます。これが年末調整です。

大部分のサラリーマンは、年末調整でその年の納税が完了するので確定申告の必要はありません。しかし、給与の年収が千五百万円を超える人や、給与所得・退職所得以外の所得が合計二十万円を超える人などは確定申告をしなければなりません。



クリスマスパーティ

今年が不自由な人たちの健康増進にも役立つ、盛り上がる楽しいクリスマスパーティーです。12月中旬の毎週日曜日に開く予定です。企画・運営を支援して下さる方を募集します。11月12日(土)までに町社会福祉協議会(☎73131)へ



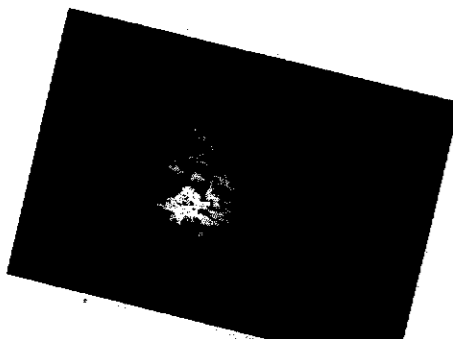
文化に触れて みませんか

ところ...公民館 時間...午前9時~午後8時 (30日、6日、13日、20日、28日は午後5時まで)

ところ	10月29日(土)・30日(日)	11月5日(土)・6日(日)	12日(土)・13日(日)	19日(土)・20日(日)	26日(土)・27日(日)・28日(月)
2階 研修室	池坊巻華道会(生花)	公民館生花教室 婦人会生花教室	つまみ絵会 絹心会(手芸) 婦人会手芸教室	巻町書道連盟	巻日本画会
2階 和室	山吹の会(生花)	巻草月会(生花)			
3階小 ホール	池坊巻華道会(生花)	公民館生花教室 婦人会生花教室	愛紙会(紙人形) 鈴木越山南画会 (水墨画) グループ陶悠(陶芸)	巻町書道連盟	巻パレットクラブ (洋画)
3階視 聴覚室	山吹の会(生花)				公民館紙粘土教室
2階 ロビー	マキハムクラブ (アマチュア無線)				
3階 ロビー	山吹の会(生花)				

◆出展団体と連絡先◆

団体名	代表者	住所	電話番号
公民館生花教室	本間リオ	1区	72-3627
〃	南須原静	〃	72-6586
〃	南須原露	7区	72-3800
紙粘土教室	荒川和子	グリーンハイ	72-8062
婦人会生花教室	橋本貞代	5区	72-3169
手芸教室	佐藤和子	6区	72-3751
巻町書道連盟	龜山末松	堀山団地	72-4022
山吹の会	瀬戸千代子	7区	72-3927
池坊巻華道会	本間徹水	1区	72-3627
巻草月会	加藤芳子	〃	73-2959
巻パレットクラブ	鈴木一雄	3区	72-2242
巻日本画会	石高茂栄	6区	72-5007
鈴木越山南画会	鈴木正和	越前浜	77-2057
つまみ絵会	相場和子	赤馬組	72-5719
愛紙会	岩田マツ	馬堀下組	73-2387
マキハムクラブ	近藤雄一	7区	73-2759
絹心会	石山フミエ	1区	72-2248
グループ陶悠	山口栄一	13区	72-3905



10月後半から文化祭行事がいっぱい

地区館・分館

分館名	とき	内容	ところ
竹野町分館	11月1日(火)~3日(木) 午前8時~午後5時 (3日は午後8時)	生花、菊花、書道、手芸、 その他	竹野町 集落センター
中郷屋分館	11月3日(木)~4日(金) 午前9時~午後5時	菊花	中郷屋分館
峰岡地区館	11月3日(木)~6日(日) 午前9時~午後5時	絵画、書道、写真、盆栽、 生花、手芸、個人コレクシ ョン、斎藤文夫氏写真展 「村は、変わる郷土30年に わたって記録した写真」	峰岡地区館
河井分館	11月5日(土)~6日(日)	生花、菊花、書道(一般、 児童)、手芸、絵画、農産 物、その他	河井分館
松野尾分館	11月6日(日) 午前9時~午後3時 30分	小学校児童・園児作品、菊 花、盆栽、川柳、短歌、拓 本、生花、手芸、書道、農 産物品評会	松野尾小学校 松野尾保育園
東町分館	11月19日(土)~20日(日) 午後1時~午後3時	生花、書道、陶芸品、菊花、 その他	東町分館

女子在職者講習

中小企業の中堅女子労働者の職業意識と資質向上を図る講座です。と、十一月十六日(火)、十七日(水)と、新潟市分庁舎会議室。対象 勤続十年程度の人約三千人

申し込み 十一月二日(水)までに新潟市少年室(〒951新潟市川岸町1-56、☎025(266)0047)へ
中退金制度

中退金制度(中小企業退職金共済制度)は、退職金をもつことが困難な中小企業に国の助成を得て退職金の支払いができるようにできた制度です。
◆国の制度なので安全、確実です
◆月々少額の掛金で企業の実態に

新潟雇用促進センター

10月にオープン

雇用促進事業団と公共職業安定所が連携をとりながら、企業や労働者の相談にのるものです。主な業務は次のとおりです。
◆労働者の雇入れ、配置、職場への適応など雇用管理についての相談、援助
◆従業員、求職者などの職業能力の開発向上についての相談、援助
◆建設労働者の雇用改善の相談、援助と各種助成金の支給
◆就職などにより引越が必要となる人に対する雇用促進住宅の入退去
◆雇用促進融資の相談
お気軽にご利用ください。
新潟市万代四一六 新潟日産生命ビル五階 ☎025(247)5321

雇用保険に加入を 失業中の生活を助ける

雇用保険とは、労働者が失業したとき再就職までの生活の安定を

図るために必要な給付をするものです。これは国の制度で、労働者を一人でも雇用している事業主は必ず加入しなければならぬことになっていきます。また、事業主に對しても失業の予防などの各種援助、助成をするなど、会社、従業員の福祉厚生に對し役立ちます。まだ加入していない事業主は早めに手続きをしてください。
問い合わせ 巻公共職業安定所 ☎3155

10月から、最低賃金は—

1日 3,653円
1時間 457円

新潟労働基準局

中小企業の共済制度

国がつくった事業主の退職金制度です。事業主が第一線を退いたときなどに、法律で定められた共済金が支払われます。掛金は全額所得控除となり、節税をしながら財産づくりに役立ちます。

◆中小企業倒産防止共済制度

取引先企業の倒産を受けて中小企業が自ら倒産する等の事態を防ぐための国の制度です。
加入後六か月以上たつて取引先事業者が倒産し、売掛金債権等の回収が困難になった場合、掛金総額の十倍の範囲内(最高三千二百万円、残高ベース)無担保、無保障人、無利子で共済金の貸付けが受けられます(但し、貸付けを受けた共済金の十分の一に相当する掛金額に対する権利は消滅)。
両共済制度への加入をお勧めします。詳しくは、町商工会 ☎2026 にお問い合わせてください。

交通事故の相談お気軽に 弁護士相談もあります

交通事故の解決で困っている人のために、(株)日本損害保険協会では「自動車保険請求相談センター」を開いています。専門の相談員が親身になって相談に応じます。無料、電話でも結構です。
ところ 新潟市本町通七番町、興亜火災ビル五階 ☎025(225)1851、2225
とき 平日午前九時三十分から午後四時四十分まで、土曜日は正午まで(第二、第三土曜日は休み)弁護士相談 水曜日午後一時から四時まで



町民生活カレンダー

時間
 会場
 対象者
 参加費

1~15日

英語で November (ノベナバー)

月異名一霜月

誕生石トパーズ

※立冬(十一月七日)二十四節気の一つ。暦の上で冬にはいる日。日はにぶく、水は枯れ、冬枯れのころ。

1 火	●インフルエンザ予防接種 (巻東中)	9 水	●インフルエンザ予防接種 (すわ保、仁筒保、稲島保) ●献血
2 水		10 木	●心配ごと相談 ☑10:00~15:00 ☑役場1階相談室 ●健康づくり教室 ☑高畑、下組、西下組、中組、河井、柿島、山島 ☑9:30~14:00 ☑農協漆山支所 ●インフルエンザ予防接種 (あたご保、めぐみ保、松野尾保、松野尾小) ●巻町表彰式
3 木	☑文化の日 ●休日救急当番医 [外科] 桑原医院 ☑2221 [内科] 長沼医院 ☑2210 ●巻町民祭	11 金	●消費生活苦情相談 ☑13:30~15:30 ☑役場1階相談室 ●インフルエンザ予防接種 (ひのまる幼、入徳館保)
4 金		12 土	●町民芸能祭 (クラシック音楽の夕べ) ☑18:30開演 ☑文化会館 ☑無料
5 土	●北国街道名勝・旧跡探訪のつどい (6日まで)	13 日	●休日救急当番医 [外科] 竹前医院 ☑732809 [内科] 高木医院 ☑22208
6 日	●休日救急当番医 [外科] 県立吉田病院 ☑25111 [内科] 本田医院 ☑732100 ●民謡の祭典 ☑13:00開演 ☑文化会館 ☑A席2,500円、B席2,000円 (当日500円増)	14 月	
7 月	●立冬 ●インフルエンザ予防接種 (巻保、みどり保、竹野町保) ●年末調整説明会	15 火	●インフルエンザ予防接種 (越前小) ●1歳半児健診
8 火	●健康づくり教室 ☑漆山6~8の丁 ☑9:30~14:00 ☑漆山分館 ●インフルエンザ予防接種 (漆山東・西保、七浦保)	町からのお知らせはテレホンガイドで。巻町の民話、も聞けます。 (73)-3600	



赤ちゃんの健康のために

◆1歳半児健診

対象 62年3、4月生まれの幼児
 と き 11月15日(火)午後1時30分集合
 と ころ 役場3階大会議室
 内 容 内科・歯科検診、尿検査、保健婦の問診、身体測定
 持 ち 物 母子手帳
 ※昼食後歯を磨き、以後何も食べさせないでください。

自己検診で早期発見できるのね。



乳房相談会

と き 十二月一日(木)、二日(金)、午後一時から三時三十分まで
 と ころ 役場三階大会議室
 内 容 乳がんの自己検診法の指導、楠谷・巻保健所長による診察
 対 象 今回初めて受ける三十歳以上の女性
 定 員 各七十五人(定員になり次第締め切ります)
 申 し 込 み 十一月十八日(金)までに
 社 会 課 へ どうぞ

とき・ところ 十一月九日(水)・午前10時から正午まで・興農館高校
 ・午後一時から三時三十分まで・農業大学校

あわてず正確に!
 11月9日は
「119番の日」
 です

今月の納税
 町・県民税 第三期
 納期限 十月三十一日
 期限内に納入するようにご協力ください。